

アイレイラム
アメリカ合衆国
在外公館職員

①新型コロナウイルス感染拡大前後で生活はどのように変化しましたか。

平日は電車通勤、週末は友達に会ったりしていました。コロナで仕事は完全にリモートになり、担当の事業も半分停止状態でした。通勤が不要になって体には楽でしたが、長く続いたら精神的にキツくなりますね。

②コロナ禍で気づいたことや学んだことはなんですか。

まさかアメリカでもマスクが普及し、電車が静かになるなんて、なんだか感動しました。仕事でも新アイデアをグイグイ生かしてくれました。非常時だからこそできたハプニングでしたが、貴重な経験になりました。

③アフターコロナ、ウィズコロナでしたいこと、得たものをどのように活かしたいですか。

「今あるチャンス」を大切に、これからは色々な旅をしたり、大好きな人たちともっと時間を過ごしたりして、たくさん笑っていたい！と思っています。

⑤今現在（2022年12月）のニューヨークの様子はどうですか。

マスク着用の義務がなくなり、仕事もほぼ毎日出勤するようになりました。

⑥アメリカと日本との違いを強く感じた場面があれば教えてください。

日本の街を歩くと、どこを見てもみんながまだ丁寧にマスクをつけていますが、今のニューヨークでは全くマスクをつけていません。

⑦姫路のみなさんへのメッセージ

2023年は福いっぱい的一年になりますように！